

常盤文藝

私の川柳
ノートから
新島新坊

夕刊が来る頃交を戀しがり
夕刊の椿事へ寄の手を休め
會計此の次にする三次會
内借と来た自分の様に貸し
二日酔無理に勧めたのを恨み
喜歌劇の方は母親にも判り
手拭の端へ先生名を書かせ
顔中を泡にしてから床屋剃り
茶の湯を生花に廻る灯がどより
同僚が来て宿直の茶碗酒
筆蹟は美事ですがと断はら
保証人印を捺すまでくぐぐぐ
親切な妓ですと女將取持の氣
妾宅へ来る扇風機が唸り

内科顧問
醫學博士 鈴木清藏先生
明廿八日出張診療
平町 磐城病院
電話一四四番

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に読める
平町長崎町三五
川崎回文庫
(申込次規則書進呈)

急告
廿五日より
大賣出し
本セル

本セル
一反七、八より
本セル舶來一反二、五より
本セル純毛一反一〇、五より
平町三丁目
三井吳服店
電話三八番

獨逸高級眼鏡
逸眼鏡
(メニスカス) 間メニスレ
ンズを何ん
で皆さんが
お好みにな
るのです
答「掛け心地
が良くて眼
や脳へは絶
對弊害がな
く晴々する
からです」
平町一丁目
常盤屋
時計店
電話三三九番

本店眼鏡部は各品多敷取揃へ
電力應用で速時調整します

洋食は
向上軒
平町車場新道通り
電話五二三番

處方調劑
工業藥品
染料藥品
渡邊藥局
平町三丁目
渡邊政五郎
(郵便局向)

有價証券現物現物
日本勸業債券通社

子イ子店
良品ヲ安ク賣ル
クースーリ
クースーリ
関内藥舖
藥劑師 関内栄助
電話四〇番

建築材料
一、磐城セメント樽入 袋入
一、板ガラス各 種
一、壁用材料各 種
一、ペンキ塗各 種
セメント、板ガ
ラス安價になり
ました。
御照會を乞ふ

磐城セメント株式會社代理店
西村屋藥舖
平町二丁目 電話三三番

平町相
吉田眼科醫院

東邦民衆保險
火災
保費は極く僅かのもので有ます
ハガキか電話で御申込み下さい
特に御便利に御契約引受致します

代理店 城野 草
源三郎
平町四丁目
電話一七五番

福島共榮無盡株式會社代理店
衛生材料、被服、藥品、食料品
和洋小間物、雜貨、卸小賣
大谷保太郎商店
平町南町(電話三四四番)
外交員數名募集

株式賣買中值
電話に金融致し

磐城銀行	五〇、〇	五三、五
平銀行	五〇、〇	六八、〇
磐越銀行	一一、五	一〇、五
磐城實業	五〇、〇	四〇、〇
磐城實新	三〇、〇	二七、〇
田村實銀	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇、〇	二四、五
同 新	一五、〇	一八、八
百七銀行	五〇、〇	五五、〇
同 新	一一、五	一六、〇
七七銀行	一一、五	九、八
郡山電氣	五〇、〇	三三、五
同 新	二五、〇	一七、五
只見川電	一一、五	七、〇
植田水電	一一、五	一五、五
好間水電	一一、五	一三、〇
磐城建物	一一、五	五、〇
磐城製菓	二〇、〇	四、〇
平信託	五〇、〇	二五、〇
磐城勸業	一一、五	一三、五
植田物産	三〇、〇	二六、〇
平製氷	二五、〇	二〇、〇
好間軌道	五〇、〇	三〇、〇
入山新	三三、五	一七、〇
小田炭礦	二五、〇	五、〇
磐城炭礦	五〇、〇	四一、〇
同 新	一一、五	一八、〇
磐城セメン	五〇、〇	六四、五
同 新	三三、〇	四三、五
平運送	一一、五	八、〇

丸登株式會社
平町田町 電話三三三番
川添房二郎

常盤新報

定部 一ヶ月 五元
三ヶ月 十三元
半年 二十五元
一年 五十元
印刷所 本社専屬 陽

發行編輯人 川崎文治
印刷所 常盤毎日新聞社

刊夕日七廿月九

社説
淺薄なる研究(五)
川崎文治

研究會の理由なき取越苦勞
は綿々として牛のヨダレの
如く續く、即ち同項末尾に
は利權組の派が口癖の如く
世上に向て波布しつゝある
特に大瀧江筋組合とは水
量半減其の他之れに伴ふ
複雑な契約がありますの
で此の方法に依る事は決
して將來萬全の策と云ふ
事は出来ません

間に締結せる契約である、
こんな肝要な點に對しても
研究會の一派の研究が行届
いて居ないのはどうした次
第であるか、重ねて云ふ迄
もなく所謂意見書なるもの
は、特に偏破な考察から無
責任にも書き流された一種
の空文であると云ふに對し
て攻辯し得べであらうか、
尙此際参考迄に所謂半減問
題に對して一言したい、研
究會同人殊に利權組の一派
は水量の半減が平町に對す
る一大脅威の如く叫び町當
局失當の處置なりと云ふが
是れも決してコケ脅しの材
料には當てはまらないので
ある、即ち一口に半減問題

と云ふも實際は半減ではな
い、成程好間各堰組合管理
者と平町との間には早魃に
際して水道の水量を二分の
一迄減水すべき契約はある
然れども是れは二分の一迄
であるから其早魃の程度如
何に依つては二分の一迄の
範圍に於て減水するもので
あつて、早バツだ、ソレ直
ちに半減と云ふ譯ではなく
半減は減水の最極點なので
ある、本年の如き數十年振
りの早魃に際しても半減は
をろか平町が微塵も減水せ
ずに濟んだ事を見ても彼等
の云ふ程迄に脅威ではない
事が判明する (續)

香坂知事は 直ちに同意

大瀧發電所許可取消の行政訴訟に關し、香坂知事は七日の口頭辯論を延期する申請を爲したるは既記の如くであるが、無期延期に對しては勿論被告たる香坂知事の同意を要するので行政裁判所では本縣に諸君の照會ありし處本縣でも是れに對し直ちに同意する旨の回答を爲すに至つた爲め、平町若しくは本縣の一方から期日を指定して辯論開廷の申請を爲す迄延期する旨昨日知

各団体運動會 石城郡青年團、女會、小學兒童聯合大會、運動會は來月十七日神嘗祭をとり同村小學校に開催する事に決定し、星村長を總裁とし、廿三日午後七時より役員選定其他の協議した

内務部長 明日谷口樓に

新任長井本縣内務部長は石城郡巡視の爲め、廿八日來平する爲め、水野郡長、伊坂町長、山崎平銀頭取、白井磐銀監督、滑川警中校長、櫻井警女校長、伊藤平署長

靴は盛全色栗

日本でも全盛で學生用と實用向き以外は赤で先づ黒二赤八の割合であらうと云ふ赤が喜ばれる理由は黒は少し堅過ぎるに對して赤はさうだ同じ赤でもチョココレート色は過去のもので栗色

募集 文藝其他一般投稿を募集します

リカ型が流行るのでキツトは用ひ場がすくない値段は半靴で男靴で十二圓から十八圓長いの十五圓から二十圓である

磐中優勝 次いで試合を

磐城中等學校庭野球部では今廿七日午後一時から過般の縣下中等學校體育大會にて優勝せる報告會を開き、次で試合をした

平町人事

出生
△白銀町 小林勉氏次女郁子
△一丁目 金田久馬氏三男操
△鍛冶町 當時東京府原郡世田谷町若松理新氏庶女トツ
△三丁目 辰見卯兵衛氏長男敏夫
△田町 藤田榮助氏二男文朗

死亡
▲月見町 根本イッ(八四)
▲古銀治町 小出今朝子(二二)

萩原氏對本社長の 立會演說打切り顛末

水道研究會の意見書は 絶對的の斷案にあらざる 社會に此事を公表

立會演說に關する萩原義雄氏對川崎本社長の膝詰談判は昨日の如く、昨日午後三時頃、萩原氏宅に突然川崎本社長及び立會人高木本社員が訪ねた事に依つて幕は開かれた先づ

本社長 から「研究會の意見書と稱するものが同會の斷案にあらざる旨を貴下は言明せるに拘らず本日早朝より各戸に右印刷物の配附されしは、他迄是れを同會の主張と宣傳するの行爲に出でたるものにあらずや」と切り出した事に對し、萩原氏は

余は印刷に附して一般に配附するは幾分穩當を欠く嫌あるを以つて、全然其事に賛意を表せざりしも新聞掲載するも意見書全文を掲載するものにあらずやとの意見會内に多數を占むるに至りし爲め余も又一會員として止むなく同意せるものなり

この事に更に本社長は矢つぎ早に「然らば右印刷物に對し一般の意見を求め適當に誤謬を訂正するのみならず他に首肯し得べき優越せる意見ある場合には其意見に同意すべき旨を記さざりしは、臍に落ちざるのみならず果して貴下の申さるゝ如く今回の意見書が

研究會 の貫徹せしむべき主張にあらずとすれば、此際社會の疑惑を氷解せしむる手段として其旨を衆知せしむべき責任なきや」と迫りし處、萩原氏は

大いに然り、研究會の最後の斷案にあらざる旨を附記せざりしは、手落ちなりこと信ずるが故に、若し其爲めに誤解を蒙るものごせば、其旨を一般に知らしむる方法を執らざるべからざるも、余も又同感なれば早速研究會の諸君とも此點を協議すべし」と眞意を開陳した結果、本社長は左の如き意見を述べ、立會演說を一先づ打ち切る事となつた

余は最初研究會の意見書なるものを讀過せし際は、其處に何等の斷り書きなかりし結果、同會の他迄貫徹せざるは止まざる穿固たる確信を公開放せしものと信じたが、故に然らば町民多數の抱懐せる意見と反對し、殊に從來余の抱き居たる信念と全然相違の點多きを以て是非公衆の面前に於て兩者の主張を闘はしむる必要ありと信じ、貴下に立會演說を申込みたるものなるが意見書が貴下の確信を示すものにあらざるは、他の意見に依り種々訂正し得べきものとの眞意を知るに至りては、意見書に絶對的なる權威を認め難きを以つて、余の獅子吼を要せず、故に此際立會演說を打ち切る事となすべければ、貴下に於ては配附せる意見書の爲めに動搖せる人心を平靜ならしむべきの方

法を至急に構はられた

石城畜牛検査 石城郡畜牛検査は十一月二十九日より十二月七日まで上小川、平、内郷、好間、十二月より十八日迄高久、豊間小名濱、湯本執行すると

端山氏收監と共に 平銀行の一大英斷

信用の基礎を一層強固に

平銀行副主事端山正男氏が大瀧發電所問題に連座し收監された爲め、平銀行には昨日急據重役會議を招集し種々善後策を協議する處あつたが

同氏は 同行に在勤廿數年の長日月に及び其間同行の爲めに貢献した功勞も甚大なるは勿論なれど既に同氏より辭職願が提出されてあつた事でもあり且つ銀行としての責任上是れを黙過する能はざる結果、山崎頭取も此際泣いて馬糞を切るの決意を示すに至り直に

解職す 事となつた、因に今度の事件は端山副支配人の獨斷的行爲であつて其他重役は露いささかも關知せず平電氣會社に融通した十五萬圓は當時、間もなく返済されたのであるから平銀行としては厘毛の損害もなく端山氏の辭職を機とし内部の一大改革を

斷行し て永年築き上げた信用の基礎を一層強固ならしむる由である

取締船が出動 本縣では取締船辨天丸設置について來月の秋刀魚漁期を研究中であつたが十月一日から設置することに決し十二月まで豫算一千四百圓を計上した

小田炭鑛會議 小田炭鑛にては廿六日午後三時から赤井村の本社樓上に於て重役會議を開き大瀧發電所水利權處分の件を附議した

秋刀魚から 活用出来る

石城郡小名濱町縣水産試驗場内に裝備中の無線電信機はその後工事に著々進捗し廿六日架空線の取付を了し機械の設備も來月五日頃には終り十五日からは使用出来る見込で今日迄の不漁續きを挽回しやうとする來月中旬から漁期に入る秋刀魚に十分利用される譯である

神谷分場の 農作物作況

半年より減收

石城郡神谷村農事試驗場分場に於ける稲作況は二百十日以後秋分前までの氣象は平年氣温と同様平均三二度

不平受付 投書歡迎

新道路の屈折 南町裡新道路の縣社からの突き當りは三人組曲り(一名伏見助役曲り)と云ふさうです捨賣りにしても一萬兩位はダシマリだと申して居ます外の地主こそよい面の皮です

(迷惑地主の一人)

伏見助役の答 其附近に私の實弟の處有田地がある爲めかも知れませんが此投書の意味は何か曲折した事が私の私腹を曲やす故意に依るかの如き次第を含めて居る様にも思はれ甚だ迷惑です屈折したの長橋通りと連絡する關係の爲めでありまして地主會議の結果に據るものなのですから私個人利害關係等毛頭ない事は辯明する迄もありません

欠席判決の 殺人犯逮捕

横濱警署にて

石城郡湯本町で殺人未遂罪を犯し、懲役四年の缺席判決を受けた人夫泰樂秀政(三三)は横濱に高飛びし市内中村町木質宿福島屋方に潜伏中を警署に捕はれ、平檢事局からの令狀に依り二十五日朝平町へ護送された

不平受付 投書歡迎

新道路の屈折 南町裡新道路の縣社からの突き當りは三人組曲り(一名伏見助役曲り)と云ふさうです捨賣りにしても一萬兩位はダシマリだと申して居ます外の地主こそよい面の皮です

(迷惑地主の一人)

伏見助役の答 其附近に私の實弟の處有田地がある爲めかも知れませんが此投書の意味は何か曲折した事が私の私腹を曲やす故意に依るかの如き次第を含めて居る様にも思はれ甚だ迷惑です屈折したの長橋通りと連絡する關係の爲めでありまして地主會議の結果に據るものなのですから私個人利害關係等毛頭ない事は辯明する迄もありません

不平受付 投書歡迎

新道路の屈折 南町裡新道路の縣社からの突き當りは三人組曲り(一名伏見助役曲り)と云ふさうです捨賣りにしても一萬兩位はダシマリだと申して居ます外の地主こそよい面の皮です

(迷惑地主の一人)

伏見助役の答 其附近に私の實弟の處有田地がある爲めかも知れませんが此投書の意味は何か曲折した事が私の私腹を曲やす故意に依るかの如き次第を含めて居る様にも思はれ甚だ迷惑です屈折したの長橋通りと連絡する關係の爲めでありまして地主會議の結果に據るものなのですから私個人利害關係等毛頭ない事は辯明する迄もありません

不平受付 投書歡迎

新道路の屈折 南町裡新道路の縣社からの突き當りは三人組曲り(一名伏見助役曲り)と云ふさうです捨賣りにしても一萬兩位はダシマリだと申して居ます外の地主こそよい面の皮です

(迷惑地主の一人)

伏見助役の答 其附近に私の實弟の處有田地がある爲めかも知れませんが此投書の意味は何か曲折した事が私の私腹を曲やす故意に依るかの如き次第を含めて居る様にも思はれ甚だ迷惑です屈折したの長橋通りと連絡する關係の爲めでありまして地主會議の結果に據るものなのですから私個人利害關係等毛頭ない事は辯明する迄もありません

不平受付 投書歡迎

新道路の屈折 南町裡新道路の縣社からの突き當りは三人組曲り(一名伏見助役曲り)と云ふさうです捨賣りにしても一萬兩位はダシマリだと申して居ます外の地主こそよい面の皮です

(迷惑地主の一人)

伏見助役の答 其附近に私の實弟の處有田地がある爲めかも知れませんが此投書の意味は何か曲折した事が私の私腹を曲やす故意に依るかの如き次第を含めて居る様にも思はれ甚だ迷惑です屈折したの長橋通りと連絡する關係の爲めでありまして地主會議の結果に據るものなのですから私個人利害關係等毛頭ない事は辯明する迄もありません